

災害支援活動者フォローアップ研修

災害支援の実践力向上を目指して「避難所運営編」

6月18日に大阪府北部を震源とした、マグニチュード6.1、最大震度6弱を記録する地震が発生しました。また、7月には「平成30年7月豪雨」が西日本を中心に、中部、北海道までの広範囲で甚大な被害をもたらしました。豪雨の後には記録的な猛暑となり、気象庁が「災害と認識」と発表する事態となりました。改めて、亡くなられた方へ哀悼の意を表するとともに、一日も早い復旧・復興を願います。

近畿ブロックでは、6月1日・2日に「災害支援活動者養成研修」を開催しました。同時にFacebookページ「社会福祉士会近畿ブロック災害支援チーム」を開設し、情報の収集・発信を行っています。

今回は大会プレ企画として、避難所運営ゲーム「HUG」を使った演習を行います。災害支援の実際の理解促進と情報交換の場にご活用ください。災害支援活動者フォローアップ研修としていますが、興味のある方は、もちろんどなたでも参加可能ですので、ご検討ください。

開催日：2019年2月9日(土) 9:30～11:30 (受付9:15～)

主催：近畿ブロック災害支援チーム (事務局：兵庫県社会福祉士会)

協力：静岡県社会福祉士会

会場：神戸女子大学ポートアイランドキャンパス

内容：静岡県が開発した「避難所運営ゲーム (HUG)」を使った演習、情報交換

参加費：近畿ブロック大会参加者は無料 (参加費に含まれています)

※プレ企画のみの参加は3,000円 (学生は無料)

申込み：兵庫県社会福祉士会ホームページ <http://www.hacsw.or.jp/>

締切：2018年12月21日まで

Facebook：社会福祉士会近畿ブロック災害支援チーム <https://www.facebook.com/swkbat/>

